



# 薬注量自動最適化システム 「S.sensing CS」

- 無機凝結剤使用量削減
- IT・センシング技術による処理水質の安定化
- 無機凝結剤由来の汚泥発生量低減
- トータルコストの削減

## システム概要

リアルタイムな排水監視・薬注制御

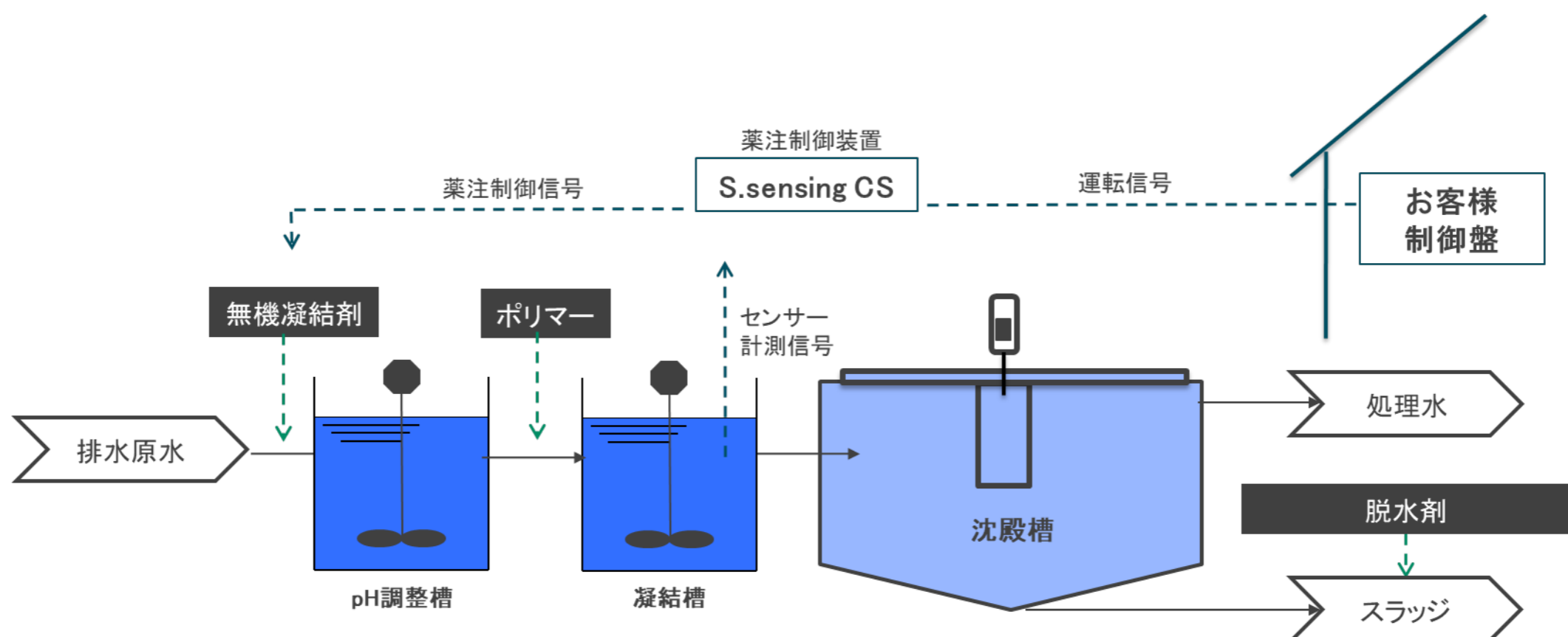
クリタのS.sensing CSは、独自のレーザー式センサーを用いて、フロック形成時の水質を測定するため、短いタイムラグで薬剤の添加量を制御、最適化することが可能です。

排水の水質が変化しても、即座に反応し、薬剤添加量を自動制御し、安定した処理水質を維持します。

- S.sensing CSはレーザー技術を応用した独自の薬注制御システムです。
- クリタ独自のIT・センシング技術「S.sensing」によりオンラインで遠隔監視を行ないます。
- 最適な薬注制御により、無機凝結剤由来の汚泥発生量を削減します。

## S.sensing CSによる効率的で実用的な排水処理

S.sensing CSはレーザー式センサーを用いて、フロック間の濁度を測定し、凝集状態を最適化します。装置本体は、使いやすいタッチパネルで操作します。測定および制御データは、オンラインでいつでも閲覧できます。



トータルコスト削減



薬品使用量削減



廃棄物削減



水処理についてのご相談はこちら!

**KCR**  
CENTER  
Kurita Customer Relationship Center

栗田工業が運営するご相談窓口「KCRセンター」  
～水処理のプロによる的確なアドバイスと確実なサポート～

<https://kcr.kurita.co.jp/>

「お問い合わせ」→「Webで相談する」をクリック!!

クリタ KCR



検索!



Webで相談する